

園芸市場情報

平成29年11月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

台風で被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

11月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

<今月の写真>

* 市場買参人を対象とする「やまといも」産地見学会開催！ *

首都圏マーケティングセンターでは、平成29年10月29日(日)に東京青果(株)、JA多古町、JA全農ちばの御協力をいただき、青果小売商など買参人を対象とした産地見学会を開催しました。

台風22号の接近に伴う降雨により、残念ながら圃場での掘り取りは中止となりましたが、選果場では大和芋部会の生産者による洗いから真空パック・箱詰めまでの出荷調整作業の見学を、町内の料理屋では「やまといも」料理の試食及び意見交換会を行いました。

試食会からは部会の女性たちも参加し、「やまといも」の消費拡大に向けたヒントや、産地からの提案へのアドバイスなど、活発な意見交換が行われ、参加者からは良い意見が聞けたとの声がありました。



泥まみれの芋が真っ白に洗われる洗浄作業に驚きが



生産者によるカット実演初めて目にする調整作業に質問が集中



活発な意見が交わされました。

CONTENTS (目次)

I 青果情報

- 01 10月(中旬まで)の経過
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
 04 11月の見通し
 05 今月の青果物
 特集「ねぎ」

II 花き(切花)情報

- 06 10月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)
 11月の見通し(カーネーション、ガーベラ)
 9月の入荷量と単価の経過 <確定値>

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 07 9月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 08 入口と出口の間

V 首都圏掲示板

- 09 「いまが旬!量販店で秋冬野菜のPRを実施します」
 「平成29年度上半期東京都中央卸売市場における花きの販売金額」
 「台風21号及び22号による被災農林業者への支援について」

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 9月下旬～10月中旬までの経過

気象	10月に入り、全国的に曇雨天が続いた。また、22～23日にかけては、台風21号の影響により局地的に大雨・大風となった。 気温は、寒暖の変化が大きかったが、北日本では平年より低くなり、東日本以西では平年並だった。 降水量は、北海道を除き、全国的に平年より多くなった。 日照は、全国的に平年を下回り、特に、10月以降は少なかった。
----	--

野菜類

入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、高冷地や北海道・東北産から関東・西南暖地産に徐々に切り替わった。 曇雨天が長く続いていたが、平年並の気温で推移したこともあり、多くの品目で生育順調となった。葉茎菜類は生育が前進し、特に「ほうれんそう」の入荷量が、少なかった前年に比べ183.9%（平年比124.9%）となるなど、前年を大幅に上回った。 野菜全体では、9月下旬から10月中旬の入荷量は141,805t（前年比111.4%）と前年をかなり上回った。
相場	多くの品目で入荷潤沢となり、市場に漂う充足感から安値基調となり、ほとんどの品目で価格が前年を下回った。中でも、葉茎菜類は前年高かったこともあり、「レタス類」が28.7%、「こまつな」が29.5%となるなど、前年を大幅に下回った。 野菜全体では、9月下旬から10月中旬までの価格は、195円/kg（前年比64.4%）と高かった前年を大幅に下回った。

果実類

入荷量	「みかん類」「りんご類」「かき類」「日本なし類」「ぶどう類」を中心に上回った。 入荷が遅れていた「極早生みかん」は上旬までは順調な入荷となったが、天候不順の影響により中旬は前年を下回り、合計では前年並となった。同じく入荷が遅れていた「日本なし類」は順調な入荷が続き、前年を大幅に上回った。 果実全体では入荷量は、9月下旬から10月中旬で41,970t（前年比104.8%）と前年をやや上回った。
相場	「極早生みかん」は入荷が増加するに従い価格が下落し、高かった前年をかなり下回った。入荷が潤沢な「日本なし類」は、高かった前年をかなり下回った。 果実全体では、「メロン類」など高値の品目もあり9月下旬から10月中旬までの価格は330円/kg（前年比95.7%）と高かった前年をやや下回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成29年8月下旬～9月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年6日・前年6日				開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年21日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	48,558	112.5	212	75.9	44,250	118.6	193	62.4	48,997	104.5	181	56.5	141,805	111.4	195	64.4
うち外国産	555	57.1	574	148.5	566	61.5	546	133.6	637	57.4	522	123.9	1,758	58.6	546	134.4
果実総量	13,792	111.2	366	99.9	13,373	113.6	326	92.7	14,804	93.2	299	92.9	41,970	104.8	330	95.7
うち外国産	1,395	93.1	204	99.2	1,178	98.9	198	90.1	1,379	82.4	197	93.7	3,952	90.6	200	94.6

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	4,356	104.8	83	61.1	4,003	113.0	73	50.5	4,342	98.7	61	40.5	12,701	105.0	72	50.3
にんじん	3,155	136.9	88	30.0	2,929	140.7	89	34.4	3,079	104.4	82	31.1	9,164	124.9	86	31.8
はくさい	4,393	100.2	83	91.2	4,721	118.1	54	45.6	6,757	124.5	46	32.2	15,872	115.0	59	49.1
キャベツ類	5,949	102.0	84	84.0	5,874	113.5	59	52.2	6,580	108.3	48	27.5	18,404	107.7	63	48.4
ほうれんそう	418	160.0	584	70.1	477	229.2	484	41.3	578	174.3	413	46.1	1,473	183.9	484	51.2
ねぎ	1,687	113.0	324	74.0	1,537	105.4	303	68.9	1,705	87.4	315	86.3	4,929	100.5	314	76.8
レタス類	3,557	115.6	124	57.1	3,197	175.4	90	17.7	3,173	138.2	88	21.4	9,927	138.0	101	28.7
きゅうり	2,801	127.7	228	61.8	2,209	132.6	230	56.4	1,899	100.7	242	39.5	6,908	120.2	232	50.5
なす	1,246	143.0	270	52.4	1,043	121.4	270	68.8	1,097	103.6	249	62.5	3,386	121.4	264	60.7
トマト	2,402	101.0	359	92.8	1,966	98.8	400	86.5	2,147	103.4	409	77.1	6,515	101.1	388	84.9
ピーマン	798	109.2	317	93.1	706	136.5	265	60.5	697	106.0	254	43.4	2,202	115.5	280	62.1
さといも	343	122.1	294	74.7	308	91.5	301	84.9	319	74.1	295	93.7	971	92.6	297	85.0
ばれいしょ類	2,578	114.2	100	61.8	2,376	108.7	97	62.9	2,329	83.9	98	61.9	7,284	100.9	99	62.2
たまねぎ	3,769	115.0	74	70.5	3,126	101.5	76	82.4	3,365	83.8	76	89.8	10,259	98.9	75	80.7
生しいたけ	206	114.8	1,035	94.9	196	131.7	1,062	97.1	250	98.1	1,010	90.8	652	111.8	1,033	93.9
かぼちゃ	1,205	111.7	126	77.6	1,062	98.5	132	80.8	1,178	93.3	137	71.0	3,445	100.8	131	75.7
さやえんどう	5	71.5	1,865	113.9	3	65.7	1,997	127.1	6	90.3	1,615	101.1	13	76.6	1,790	111.4
かんしょ	1,070	103.4	206	90.1	1,071	108.2	208	90.0	1,096	92.8	213	89.7	3,238	101.0	209	89.8
かぶ	410	198.9	123	53.3	407	164.8	121	51.6	604	139.7	99	49.2	1,422	160.5	112	51.6
ごぼう	274	119.5	286	86.9	235	93.9	296	94.9	242	78.8	306	93.6	751	95.5	295	91.6
こまつ菜	587	199.8	223	37.6	498	198.2	173	20.0	418	114.8	183	31.7	1,502	165.3	195	29.5
こねぎ	124	99.9	1,097	108.9	113	119.8	1,008	84.6	140	122.6	847	59.5	377	113.3	977	81.3
糸みつば	45	111.5	491	54.1	39	106.1	455	49.1	47	96.3	392	54.9	131	104.1	445	53.0
しゅんぎく	41	242.1	649	32.7	54	319.6	526	27.1	66	194.4	546	43.4	160	237.5	565	35.1
にら	217	91.0	829	111.1	227	106.8	636	78.5	262	102.8	551	60.4	706	100.0	664	80.4
セルリー	280	104.1	244	90.4	220	107.6	205	67.8	255	112.9	194	42.9	735	108.1	215	63.2
カリフラワー	97	206.8	238	65.7	108	176.6	217	57.7	165	205.6	175	51.4	371	196.5	204	57.0
ブロッコリー	663	153.5	451	81.3	671	205.4	404	59.5	803	155.4	345	60.0	2,138	167.6	397	66.6
サラダな	38	105.8	347	53.3	33	110.1	282	23.2	39	106.2	244	21.7	110	107.2	291	29.6
バセリ	20	115.6	1,346	41.4	19	119.0	1,163	33.9	22	115.9	947	25.3	60	116.7	1,146	32.9
チンゲンサイ	143	137.3	282	59.0	138	135.4	233	39.0	148	102.0	197	44.4	429	122.1	237	47.5
エンダイブ	6	142.2	559	58.9	5	123.7	538	40.6	6	98.5	490	43.7	18	118.5	529	46.9
ミニトマト	786	137.2	700	90.6	560	120.9	743	78.9	606	103.0	783	82.4	1,952	120.1	738	83.4
とうもろこし	288	229.1	190	84.4	106	585.7	180	82.8	11	176.5	173	82.5	405	269.8	187	83.6
いんげん	91	141.0	779	73.7	88	163.8	810	66.2	102	170.6	753	55.3	281	157.8	779	64.4
そらまめ	0	53.1	640	97.8	0	64.3	666	98.4	0	28.4	648	94.9	0	43.8	653	96.8
えだまめ	288	109.9	555	77.2	130	75.4	644	106.5	63	97.6	712	80.0	481	96.3	599	85.5
やまといも	52	108.7	663	89.5	39	105.5	644	86.3	51	118.2	611	82.6	143	111.0	639	86.1
根しょうが	129	103.4	558	93.8	101	99.5	561	94.1	125	99.3	545	93.9	355	100.8	554	93.9
マッシュルーム	48	98.8	888	102.9	45	108.9	881	95.8	51	102.8	890	94.2	144	103.2	887	97.5

品目 (果実)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	1,746	106.5	261	103.2	3,500	125.4	231	90.9	4,683	86.2	206	86.2	9,929	100.7	224	91.4
(ハウスみかん)	43	48.7	751	124.0	24	267.2	375	78.6	2	247.9	94	12.5	69	70.6	601	101.1
(極早生みかん)	1,696	109.8	249	106.8	3,460	125.1	230	90.8	4,655	86.6	205	86.4	9,812	101.3	221	91.8
かんきつ類	341	88.2	249	106.3	296	114.4	242	92.0	299	84.9	228	96.4	937	93.8	240	99.0
りんご類	2,211	97.0	254	86.8	2,414	104.9	277	86.6	2,721	94.3	279	86.9	7,346	98.4	271	86.8
(ふじ)	7	131.6	264	83.1	31	75.6	268	87.2	35	87.8	289	95.0	73	84.6	278	90.6
いちご類	16	134.2	2,117	98.9	12	98.3	2,047	94.7	14	91.6	2,321	100.4	41	106.6	2,165	97.8
メロン類	336	71.5	545	133.2	277	82.4	490	113.9	311	81.5	473	96.1	924	77.8	504	114.1
(アールスメロン)	164	79.6	674	141.0	125	81.9	602	123.3	144	84.3	593	96.2	432	81.8	626	119.1
もも	237	184.6	463	98.4	46	268.3	477	103.1	10	471.2	450	90.4	293	198.4	465	98.8
すいか類	151	121.6	196	101.1	55	152.0	223	104.5	47	115.7	243	88.3	254	125.9	211	98.5
日本なし類	3,469	134.1	238	88.2	1,804	122.3	235	81.8	1,216	107.3	259	80.3	6,488	124.9	241	84.2
(なし(幸水))	18	147.7	226	110.7	1	8200.0	497	64.2	1	3383.3	436	168.9	20	165.6	253	123.5
(なし(豊水))	2,388	203.1	228	91.4	507	658.9	212	86.6	46	863.8	170	69.7	2,941	233.7	224	90.0
(なし(あきづき))	399	80.3	283	88.2	403	137.1	258	83.5	162	979.6	244	83.3	965	310.8	266	86.2
(なし(新高))	411	63.8	200	84.7	603	81.3	210	81.7	677	108.4	235	81.0	1,691	123.8	218	79.9
ぶどう類	1,643	115.7	996	109.6	1,157	120.8	985	99.5	996	122.3	1,016	93.6	3,796	118.9	998	102.0
かき類	2,088	119.9	295	90.4	2,421	109.7	241	88.3	2,935	95.8	213	84.7	7,423	106.1	245	88.6

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	13	407.6	42	39.9	236	703.1	60	60.5	969	256.5	58	43.9	1,218	3317.9	58	57.9
にんじん	4	252.3	144	77.6	4	354.3	157	107.9	1	127.0	170	121.2	9	249.8	153	95.0
キャベツ類	208	198.4	72	82.8	419	282.8	53	48.3	1,236	511.6	50	25.5	1,863	376.7	54	36.1
ほうれんそう	20	130.2	502	73.1	32	384.6	401	38.3	28	214.9	342	41.5	79	218.0	406	49.6
ねぎ	21	115.7	337	86.3	30	141.2	295	74.7	35	96.1	283	83.3	87	113.3	301	81.8
レタス類	19	88.2	231	90.0	17	109.6	208	70.8	27	76.9	169	69.0	63	87.4	198	76.5
きゅうり	90	166.4	224	60.3	95	184.7	232	57.5	84	137.4	245	41.3	269	161.5	234	50.4
なす	12	182.1	223	52.9	9	117.2	257	64.2	9	135.2	207	53.1	30	143.2	228	56.6
トマト	503	108.8	283	91.3	471	128.3	355	87.0	319	106.5	385	77.6	1,293	114.5	334	85.5
ピーマン	5	91.4	455	127.4	5	110.1	425	96.2	5	117.3	454	75.5	15	104.9	445	97.4
さといも	215	119.5	257	68.9	118	71.7	251	78.3	68	66.5	229	89.8	401	89.8	251	76.7
ばれいしょ類	7	177.4	120	66.4	13	1034.7	54	38.1	1	28.5	39	32.6	21	297.8	75	47.7
かんしょ	617	99.4	188	93.5	620	102.3	186	87.6	616	89.7	193	89.2	1,853	96.8	189	89.9
かぶ	296	209.1	118	49.7	284	184.4	120	49.2	429	148.0	98	48.7	1,009	172.3	110	49.7
こまつ菜	26	182.7	230	43.5	26	180.9	194	28.7	22	113.0	203	42.6	74	154.2	210	37.9
しゅんぎく	7	291.4	651	31.8	10	411.3	575	28.2	14	309.0	571	44.8	31	332.5	590	35.2
サラダな	15	141.1	328	50.5	14	132.2	270	23.2	17	115.5	220	21.1	46	128.1	271	28.2
パセリ	7	155.8	1,153	43.8	8	194.1	970	33.6	8	145.4	817	26.0	24	162.9	968	33.2
ミニトマト	78	122.6	650	86.2	61	108.4	696	77.3	55	120.9	750	77.2	194	117.2	693	80.2
えだまめ	2	108.1	468	84.0	3	146.6	718	84.7	14	147.8	793	83.6	19	143.2	752	84.8
やまといも	34	105.2	656	91.6	25	101.3	641	90.3	31	113.8	608	87.2	91	106.8	635	89.7

品目 (果実)	9月下旬				10月上旬				10月中旬				9月下旬～10月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	7	88.4	505	154.7	4	69.1	531	131.2	8	74.3	497	108.4	19	77.6	507	125.4
(アールスメロン)	7	86.1	496	151.8	4	66.8	520	128.3	8	73.5	489	106.7	18	75.9	498	123.2
すいか類	29	311.9	212	115.3	16	441.2	209	102.2	6	274.1	216	96.8	51	337.5	212	109.0
日本なし類	409	119.8	233	88.8	164	118.4	214	87.5	67	190.8	202	81.6	640	124.3	225	87.6
(なし(豊水))	78	196.6	220	85.0	12	251.5	266	79.9	1	419.5	252	80.8	90	203.3	226	84.8
(なし(あきづき))	88	176.3	297	82.7	19	303.8	266	84.6	2	4170.0	235	75.2	109	1765.0	291	92.3
(なし(新高))	217	93.8	203	85.9	114	104.2	190	83.8	42	194.9	173	77.3	373	283.9	196	86.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 11月の見通し

野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

入荷量は「ほうれんそう」「ねぎ」「きゅうり」「トマト」「かんしょ」など多くの品目で、曇雨天等の影響により少なかった前年を上回るものの、平年を下回る見込み。台風21号の影響により一部の産地が被害を受けた「だいこん」「キャベツ類」は正品率の低下が懸念されるものの、少なかった前年を上回り平年並で、野菜全体の入荷量は前年を上回る見込み。

価格は、潤沢な入荷があった10月上中旬の影響から多くの品目で高かった前年を下回る予想となっており、野菜全体では、前年を下回る見込み。

果実

「早生みかん」の入荷が本格化する他、「かき類」「りんご類」が中心となる。

「みかん類」は、収穫が遅れている「極早生みかん」の切上りがずれこむことや、「早生みかん」の生育が順調なことから、入荷量は前年を上回る見込み。「かき類」は台風の影響により前年を下回り、「りんご類」は小玉傾向だが、少なかった前年は上回る見込み。果実全体の入荷量は、前年を上回る見込み。

価格は、入荷が多くなる見込みの「みかん類」「りんご類」は高かった前年を下回る見込み。「かき類」は前年を下回る見込み。果実全体の価格は、前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗	⇒	↓↓↓	⇒	主産地は千葉・神奈川県。両県とも台風21号の影響で正品率低下の懸念有り。入荷量は少なかった前年を上回り、平年並みの見込み。
にんじん	↗↗	⇒	↓↓↓	↓↓↓	主産地は千葉県。初期成育までは順調だったが、台風21号により一部地域で被害を受けた。入荷量は前年及び平年を上回る見込み。
キャベツ類	↗	↗↗	↓↓↓	↓↓↓	主産地は千葉・愛知県。千葉県は台風21号による塩害を受けたが、愛知県は特に影響なし。入荷量は前年及び平年を上回る見込み。
ほうれんそう	↗	↘↘	↓↓↓	⇒	主産地は群馬・茨城県。曇雨天等で品質低下がみられる。入荷量は少なかった前年を上回り平年を下回る見込み。
ねぎ	↗↗	⇒	↘↘	↗↗	東北・関東の産地から入荷する。台風21号の影響はあるものの、生育は概ね順調で、入荷量は少なかった前年を上回る見込み。
きゅうり	⇒	↘	↘↘	⇒	主産地は埼玉・群馬県。両県とも曇雨天により出荷量減少の予想。入荷量は、少なかった前年並で平年を下回る見込み。
トマト	↑↑	↘↘	↓↓↓	↓↓↓	主産地は熊本・愛知県。両県とも曇雨天による着色遅れが見られる。入荷量は、少なかった前年を上回り平年を下回る見込み。
かんしょ	⇒	↘	↘↘	↗↗	主産地は千葉・茨城県。肥大は回復傾向だが、長雨の影響により貯蔵作業が遅れ、入荷量は少なかった前年並の見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

ねぎ

主要産地のねぎの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	28年11月入荷量	28年11月シェア率
青森	806 t	15.6 %
秋田	800 t	15.5 %
千葉	442 t	8.5 %
埼玉	424 t	8.2 %

今後の競合産地の動向は?

千葉県は、12~4月までの「ねぎ」の入荷量が、東京都中央卸売市場で第1位となっている主要な産地です。

都中央卸売市場には、11月までは青森県、秋田県等の東北産が、その後は千葉県、埼玉県等の関東産が入荷し、産地が切り替わります。

前年は、台風の影響による野菜全体の高値基調の影響もあり、11月の平均価格は349円/kg(平年比130%)と高値となりました。

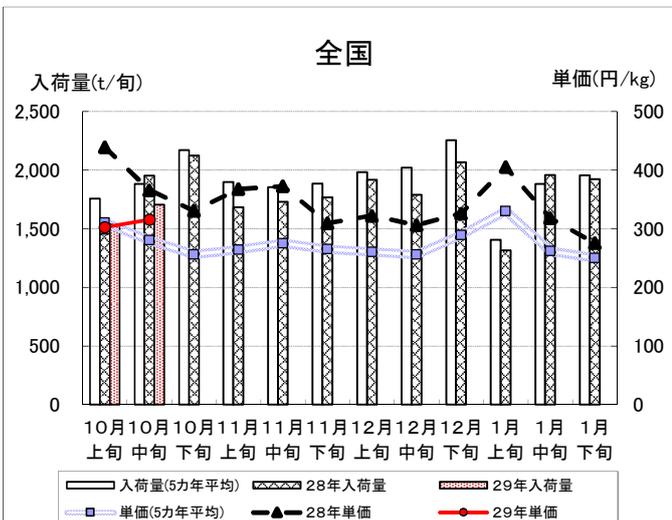
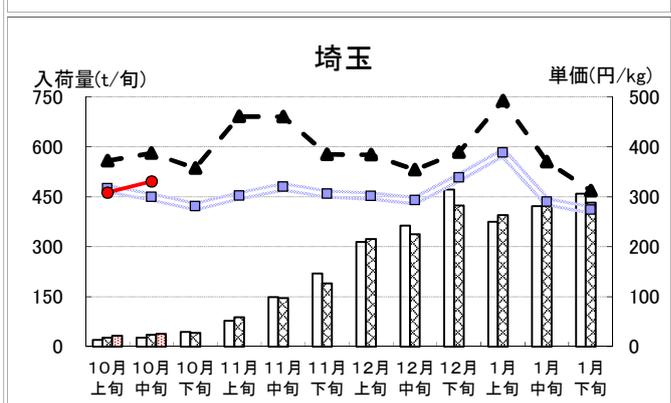
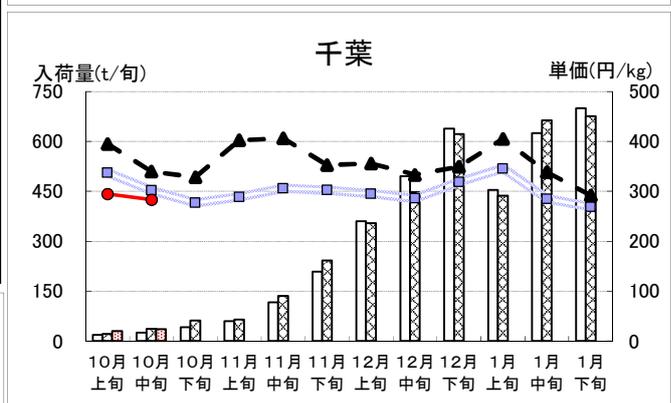
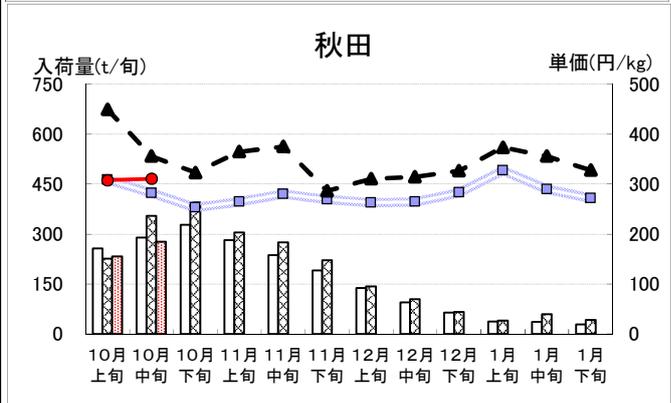
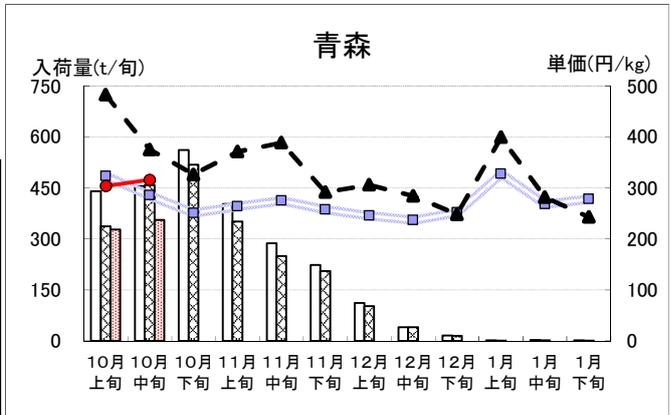
本年は、東北産は長雨の影響により収穫作業が遅れましたが、残量があり切り上がりが遅れる見込みです。

関東の各産地は、台風21号による葉折れや倒伏等の被害が見られ、正品率の低下と入荷の遅れが懸念されます。

全体では、11月の入荷量は少なかった前年をかなり上回りますが、平年並の見込みです。

価格は、関東産の入荷遅れが懸念されることから、高かった前年はかなり下回りますが、平年はかなり上回る見込みです。

11月入荷予測	5,550t(前年比107.2%、平年比98.5%)		
11月価格予測	300円(前年比85.9%、平年比111.8%)		
11月市況予測	(上旬) 強い ↗↗	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 弱保合 ↘



Ⅱ 花き(切花)情報

10月(中旬)までの経過

入荷量は平年をやや下回った。単価は高かった前年をかなり下回ったものの平年並だった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	彼岸需要後の9月下旬は平年を大幅に下回ったが、10月中旬は平年を大幅に上回り、9月下旬から10月中旬までの入荷量は平年をやや下回った。
相場	10月上旬までは品薄であったが平年並であった。10月中旬は週末の天気の崩れや台風上陸により、高かった前年を大幅に下回り、平年をかなり下回った。
動向	高冷地から暖地に切替る時期。婚礼や葬儀需要の引合いはあった。

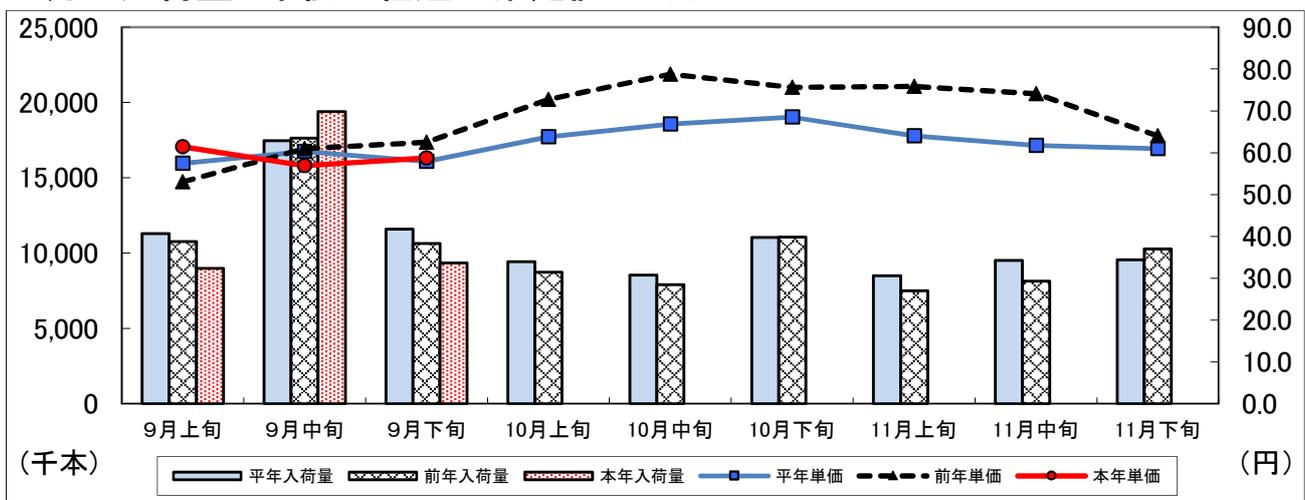
品目別経過

品目	経過	
ガーベラ	(株)大田花き	出荷量は静岡県中心に中旬から増加した。婚礼需要は上旬の連休にはやや多かったが、週によりまちまちな状況だった。
バラ	F A J	生育遅れた産地があり、ややボリューム不足が見られる。販売は入荷量の品薄感と業務需要に引っ張られて保合いだった。

11月の見通し

品目	見通し	
カーネーション	(株)大田花き	高冷地は例年より切上がりが早い見込み。暖地は産地が出揃い上位等級が徐々に増える。輸入は例年並の入荷見込み。
	(株)世田谷花き	S Pは高値安定。S Tは輸入を中心に中値安定となる見込み。
ガーベラ	(株)大田花き	静岡県などの暖地では2年目株の生育が順調である為、全体量は昨年以上が見込まれる。婚礼は中旬までがピークとなる。

9月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成
平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	H29.9月				累計 (H29.1～H29.9月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	23,250	1.10	185	0.82	178,881	0.98	191	0.95
だいこん	3,017	1.23	98	0.79	21,714	1.03	87	0.95
にんじん	1,347	1.48	80	0.25	11,045	0.95	132	0.98
はくさい	1,625	1.17	97	1.03	12,476	1.08	93	1.29
キャベツ	4,132	1.03	86	0.92	32,836	0.92	91	1.13
ねぎ	680	1.05	334	0.84	7,020	0.90	304	0.97
トマト	1,264	0.88	412	1.34	8,816	1.01	328	0.91
きゅうり	995	0.92	279	0.90	7,168	0.98	268	0.86
ばれいしょ	1,225	1.12	113	0.65	10,713	0.99	177	0.95
たまねぎ	2,206	1.16	72	0.56	14,961	0.98	98	0.99
レタス	1,134	0.97	170	0.72	8,313	0.97	157	0.80
果実	6,126	1.06	304	0.95	38,674	1.01	356	0.95
みかん	367	0.93	291	1.07	4,875	1.21	266	0.85
かき類	393	0.93	299	0.87	543	1.12	297	0.84
グレープフルーツ	122	1.17	154	0.81	815	0.79	207	0.96
なし類	2,550	1.20	241	0.99	2,624	1.17	248	0.98
ぶどう類	485	0.81	850	1.14	909	0.82	771	1.09
いちご類	4	1.20	1,579	0.89	605	1.36	655	0.84
すいか類	170	0.93	125	1.04	4,502	0.87	220	1.11
メロン類	139	0.92	375	1.08	2,611	0.97	391	1.03
バナナ	537	1.10	136	0.82	4,015	1.13	147	0.80
りんご	629	0.93	239	0.91	4,459	0.97	274	0.87
その他	221	0.91	154	1.01	11,474	5.69	190	1.09
青果物合計	29,597	1.09	210	0.86	229,029	1.03	218	0.95

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H29.9月				累計 (H29.1～H29.9月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	4,767	1.14	59	1.00	32,291	1.25	56	0.96
きく	1,698	1.12	66	1.00	10,006	1.21	62	0.97
バラ	165	1.35	69	0.97	1,285	1.54	67	0.97
カーネーション	681	1.07	48	1.11	3,869	1.40	46	0.97
枝物	73	0.34	105	1.87	682	0.90	106	1.17
鉢物	58	0.92	198	1.39	928	1.10	136	1.06
その他	1	0.50	63	1.43	28	1.16	89	0.83
花き合計	4,899	1.10	62	1.03	33,929	1.24	59	0.96

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示す。
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら ゃ ば 閑 話

「入口と出口の間」

ついぞ1か月前の暑さが嘘のよう。木枯らし一号が吹き、いよいよもって冬の様相となってきた。もう2週間ほどもすると市場に千葉の季節がやってくる。キャベツ、にんじん、だいこん、ねぎなど、千葉県が全国に誇る品目の入荷量が続々と増え、市場の売り場では薄緑色の箱、千葉カラーが一面に広がるはず。千葉県では、もはや大田市場の秋冬の風物詩となっている「千葉県秋冬野菜販売出陣式」を11月21日に実施する予定だ。

千葉県産の割合が増えてくるにつれ、量販店などの小売店との商談における千葉県産の提案品目が目に見えて増えてゆく。何度か仲卸と量販店の商談に参加させてもらったことがあるが、予想価格や数量が利益に直結するため、みな真剣そのもの。何年か前に、チラシに載せる品目を検討する現場に初めて立ち合わせてもらったとき、かなり厳しい言葉も飛び交い、「これが商談か！」と驚いたことを今でも鮮明に覚えている。

量販店が発行するチラシは、品目選定・価格決定・校正・印刷など多くの手順を経るため、載せる品目の商談は、発行の2～3週間前には済んでいる。商談では量販店に来るお客様の要望が色濃く出る。この要望に応じて生産側をフィットさせるというのが近年の主流である、いわゆるマーケットインという考え方だ。

この考え方に基づき、市場では色々な取組が行われている。例えば、消費者からの「果物の食べごろを知りたい。販売時に表示してくれれば買いやすい」という要望を受けて行っている「食べごろ表示」だ。

しかし、市場流通にのせるにあたり、色々クリアすべき問題が浮きあがってきている。その一つが、仲卸業者が食べごろ表示に難色を示している、ということだった。曰く、「青果物は明確に賞味期限が決まっているわけではない。多少日が経っても、調理や食べ方によっては美味しく食べられる。時間が経ってもそれを売るのが仲卸の仕事だ。食べごろ表示をするということはその食べごろが賞味期限だと明記してしまうことになるので、相当売り辛くなってしまう。」とのこと。それがあつ種、仲卸業者の仕事。ごもつともである。

結局のところ、市場流通では入口と出口以外にも多くの人が介在していて、その全員がプラスになる方法、流通経路でなければ実現できないということなのだ。

マーケットインという言葉で消費者ばかりを見ていては流通の途中段階を見落とし、結果として消費者が求める取組であるはずなのに進まないこともある。いい取組のはずなのに進まないな、と感じたときは見えやすい入口と出口だけでなくその間に目を向け、何かクリアすべき問題がないか検討してみる必要があるのではないだろうか。

(へたれボルダラー)

V 首都圏掲示板



いまが旬！量販店で秋冬野菜のPRを実施します

県と全農千葉県本部、卸売会社等が連携して実施している千葉県フェアの一環として、旬を迎える秋冬野菜を中心とした農産物のPRを下記の店舗で実施します。

首都圏の量販店にて、秋冬野菜の大産地である千葉県産農産物を試食提供し、魅力の発信と販売促進を図ります。

※10月27日（金）現在の予定

実施日	実施店舗
11月9日(木) 11月10日(金)	築地定松 新宿店、池袋本店プラザ館
11月25日(土)	京王ストア 桜ヶ丘店、府中店、永福町店、神楽坂店
11月25日(土) 11月26日(日)	よしや 目白高田店、大塚店
12月2日(土)	イトーヨーカ堂 曳舟店、竹の塚店

他9店舗で実施予定



平成29年度上半期東京都中央卸売市場における花きの販売金額

平成29年度4月から9月までの、東京都中央卸売市場における花きの販売金額は約415億円で、前年比、平年比ともに97%となりました。

切花、鉢物の入荷数量が過去5年と比べ最も少なくなった一方で、品目によっては輸入量が増加している傾向も見られています。

国内花き産地の維持・強化が求められています。 (億円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
本年 (29年)	60	93	60	55	69	77	415
前年 (28年)	76	86	59	60	70	79	429
平年 (5カ年)	71	89	58	61	67	79	426
前年比	79%	108%	101%	91%	99%	97%	97%
平年比	84%	105%	102%	90%	102%	96%	97%



台風 21号及び 22号による被災農林業者への支援について

1 相談窓口の設置

各農業事務所企画振興課、改良普及課に相談窓口を設置し、被災した農林業者に対し、農作物の早期回復技術や経営指導等の指導を実施しています。

2 県単災害資金の発動及び活用できる資金（制度資金）

資金名			資金用途	貸付限度額	末端金利(%)
発 動	県単農業・漁業災害 対策資金	経営安定	運転資金	300万円	0(予定)
		施設復旧	施設整備資金	500万円	
常 設 制 度	農業近代化資金		施設整備資金 長期運転資金	個人 1,800万円 法人 2億円	0.20~0.65
	農林漁業セーフティネット資金		運転資金	600万円	0.20
	農林漁業施設資金 のうち災害復旧分		施設整備資金	300万円 (特認 600万円)	0.24以内
	農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		施設整備資金 長期運転資金	個人 3億円 法人 10億円	0.20~0.30

3 国への要望

10月31日に、森田知事から齋藤農林水産大臣に上記資金の無利子化及び被災した施設の復旧に係る支援の速やかな適用等について要望するとともに、国に要望書を提出しました。

要望内容（抜粋）

- ア 災害関係資金の保証料も含めた無利子化
- イ 農業施設等の再建、修繕及び撤去の取組に対する支援
- ウ 農林水産業共同利用施設災害復旧事業の速やかな適用